

販売革新部門

茨城県笠間市 小澤栗園株式会社
(代表取締役：小澤 こざわ かずお 一男 氏)



○ 経営規模：栗13ha

(注) 数字は令和2年当時のもの

経営展開のポイント

- 栗の作付面積が全国1位を誇る茨城県笠間市において、50年以上続く栗園。生栗の生産・販売と焼き栗の加工・販売を行っており、平成30年に法人化。
- 現代表の一男氏が15年前に焼き栗の直売を開始。「見た目が良い栗よりも、味が良い栗を作る」ことにこだわり、高品質な焼き栗の商品化に着手。焼き栗機を改良し、品種や果実の大きさによる特性の違いに合わせた焼き時間や圧力等の最適条件を設定し、最上級の焼き栗に加工する製法を確立。
- 年間約20tの生栗・焼き栗を直売所と宅配により直接販売。市場出荷や加工用の出荷が主流の産地において、高級志向の焼き栗の直売は先駆的であり、差別化により優位性を獲得。地域の平均単価の約8倍の高単価で販売し、利益の高い経営を実現している。
- 冷蔵・冷凍貯蔵施設を導入し、生栗の糖含有量増加による更なる品質向上と、焼き栗の通年販売を実現。宅配は冷蔵便に限定することで流通段階での品質低下を最小限に抑制。
- 栗の収穫作業や選果作業において、地域雇用を積極的に行うとともに、焼き栗の直売による観光客の呼び込みにより地域の活性化にも貢献。市や県、JAや加工業者等と連携した産地の振興活動にも積極的に参加している。